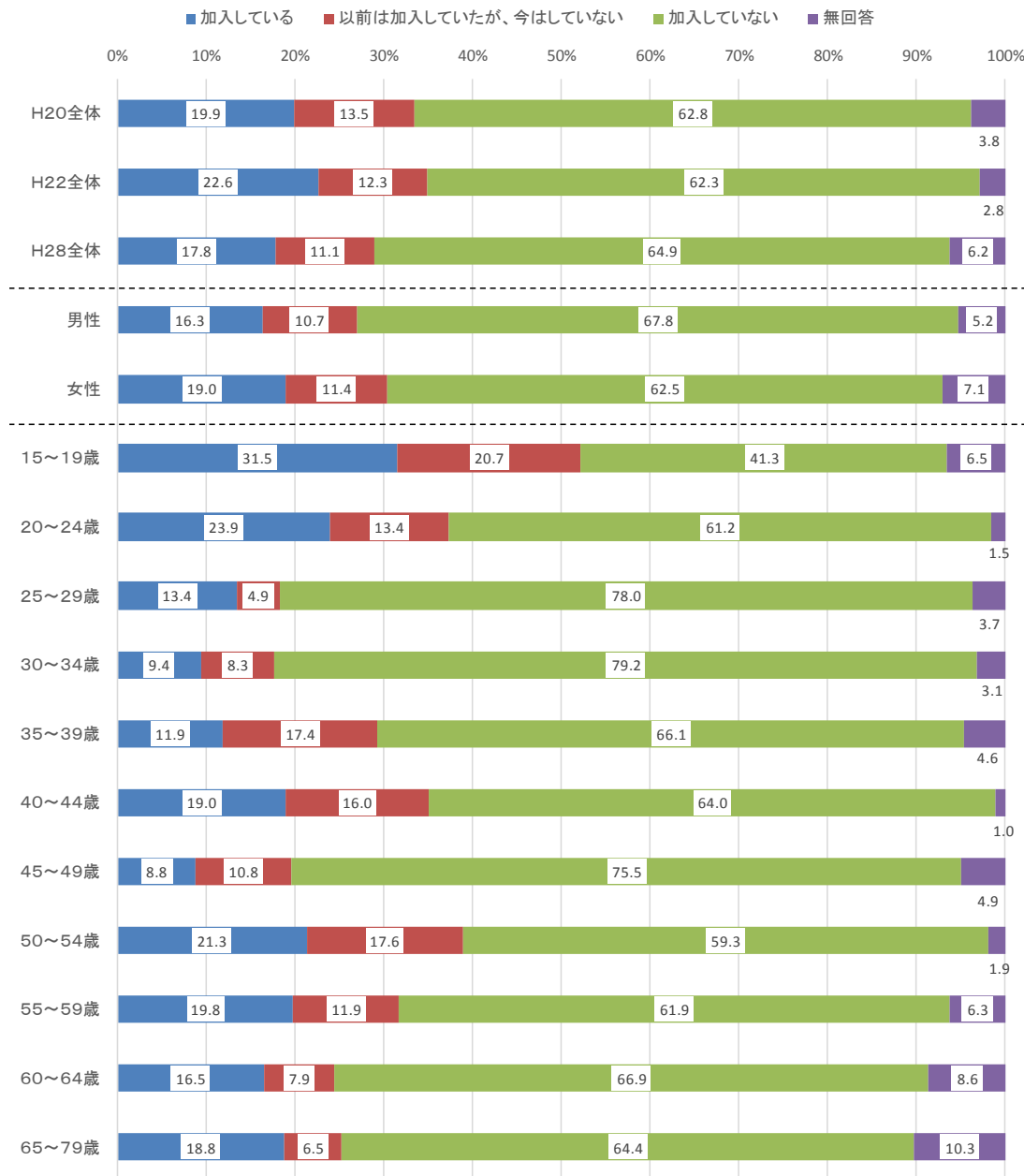


## 問20. スポーツクラブ等への加入状況（SA）

- 今回は“加入経験者”が減少、3割を切る
- 女性の方で“加入経験者”比率が高い
- 年齢層による加入／非加入の差が非常に大きい

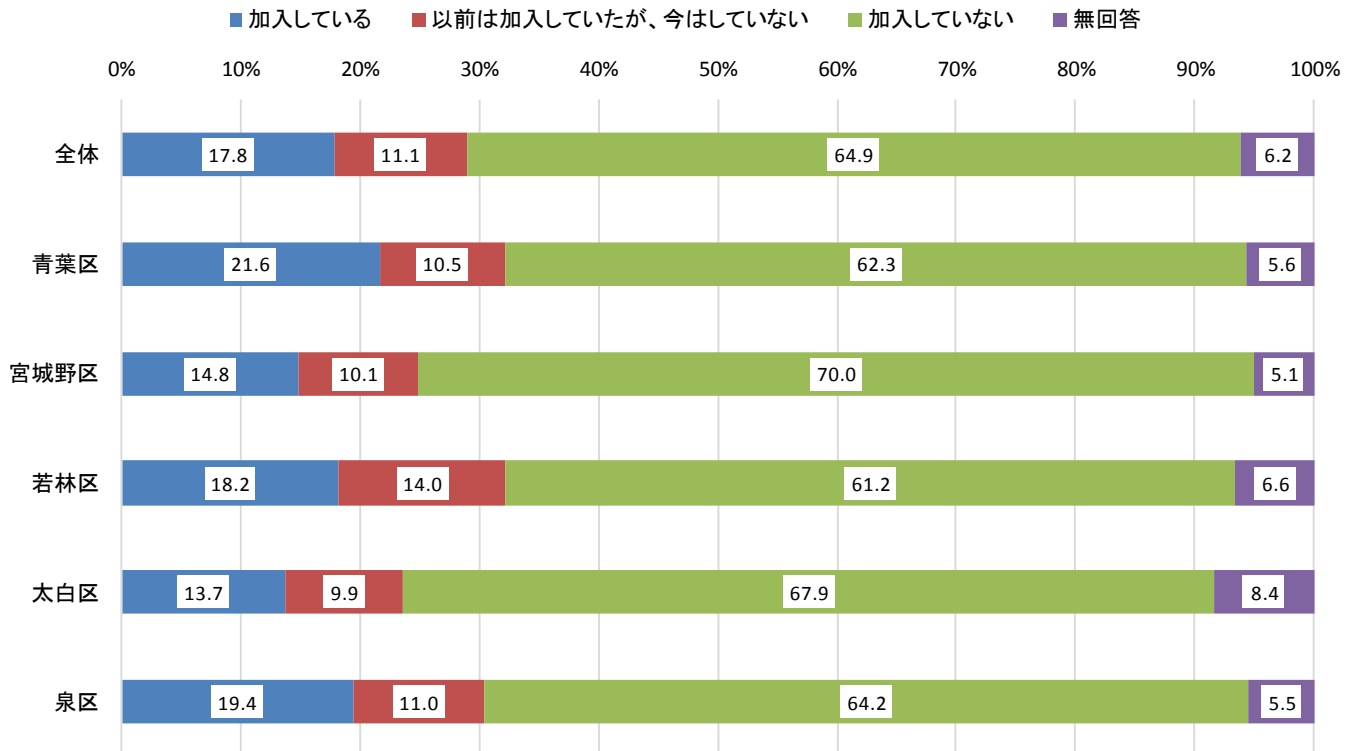
- 全体で見ると、今回は「加入している」(17.8%)が前回(H22年度:22.6%)よりも低下。「以前は加入していたが、今はしていない」も加えた“加入経験者”で見ても、前回より低下、3割を切っている(計28.9%)。
- 男女別に見ると、「加入している」(19.0%)、「以前は加入していたが、今はしていない」(11.4%)ともに女性の方で高くなっている。
- 年代別で見ると、部活やサークル活動で加入しているケースが多い15～19歳で“加入経験者”が5割を超えている(計52.2%)。この層では、現在「加入している」も3割を超えている(31.5%)。他年齢層を見ると、50～54歳(計38.9%)、20～24歳(計37.3%)、40～44歳(計35.0%)で“加入経験者”比率が高く、3割を大きく超えている。25～34歳の層では「加入していない」が8割近くに達する。



【 H20:N=1,143 H22:N=1,317 H28:N=1,444 】

## スポーツクラブ等への加入状況 ～ 居住区別の比較 ～

- 居住区別に見ると、青葉区で「加入している」が全5区中で唯一2割を超えている（21.6%）。
- 「以前は加入していたが、今はしていない」も加えた“加入経験者”で見ると、若林区（計32.2%）、青葉区（計32.1%）、泉区（計30.4%）で3割を超える。
- 一方、宮城野区（70.0%）、太白区（67.9%）では「加入していない」が7割ほどと高い。

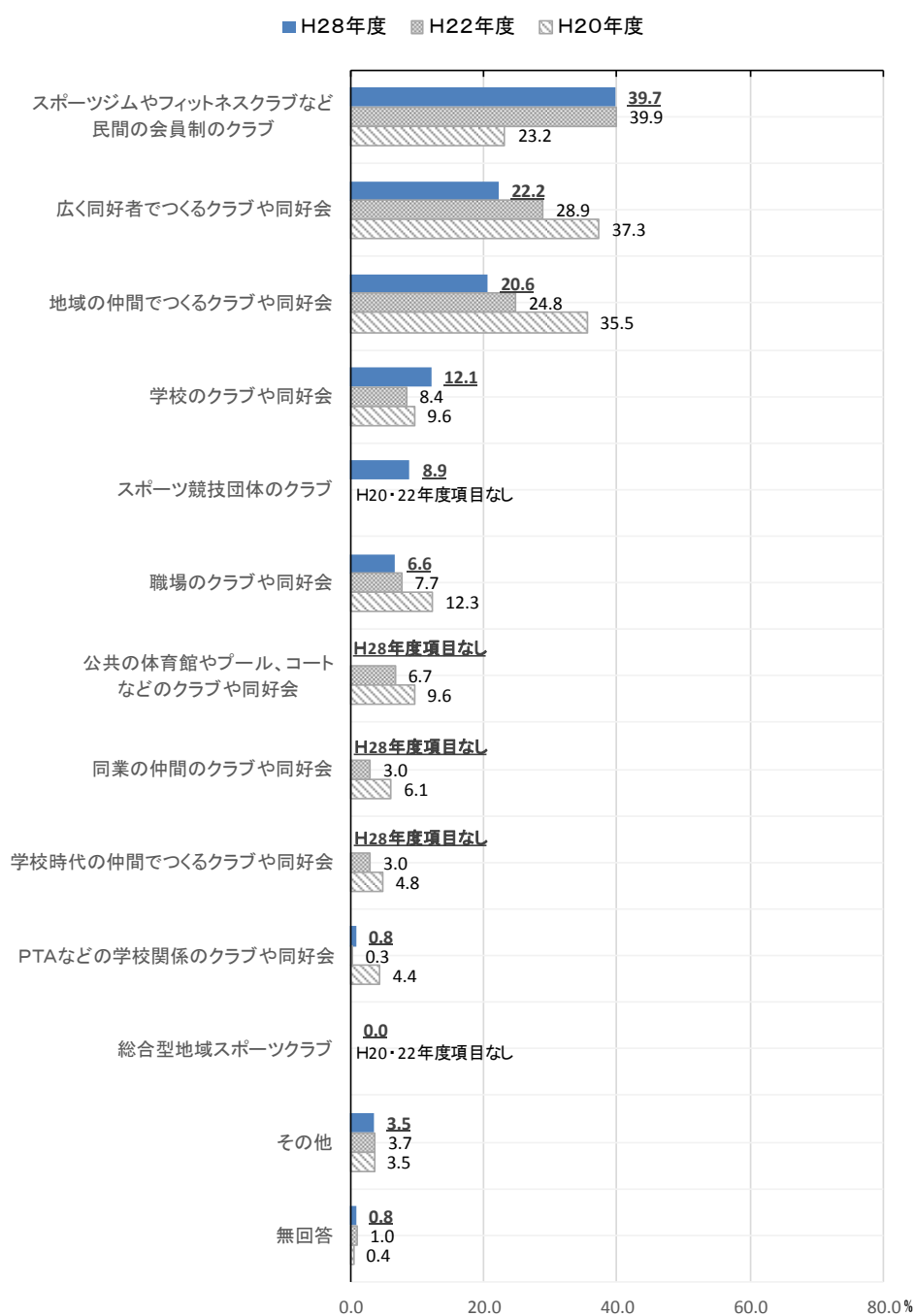


## 問 2 1. 加入しているスポーツクラブ等（MA）

- 「民間の会員制クラブ」が前回同様高い。
- 「同好者でつくるクラブ等」・「地域の仲間でつくるクラブ等」が2割

※当設問は実施年度により選択肢が異なるため、単純に年度別数値の比較・分析はできない。

- 全体で見ると、今回は過去2回と同様「スポーツジム等民間の会員制クラブ」が1位であるが、前回（H22年度：39.9%）とほぼ変わらない高い割合となっている（39.7%）。
- 今回2位の「広く同好者でつくるクラブや同好会」（22.2%）、3位の「地域の仲間でつくるクラブや同好会」（20.6%）の割合が過去2回に比べて相対的に低下していることから、「民間の会員制クラブ」は見た目以上に利用（加入の）度合いが高いと推測される。



【 H20：N=228 H22：N=298 H28：N=257 】

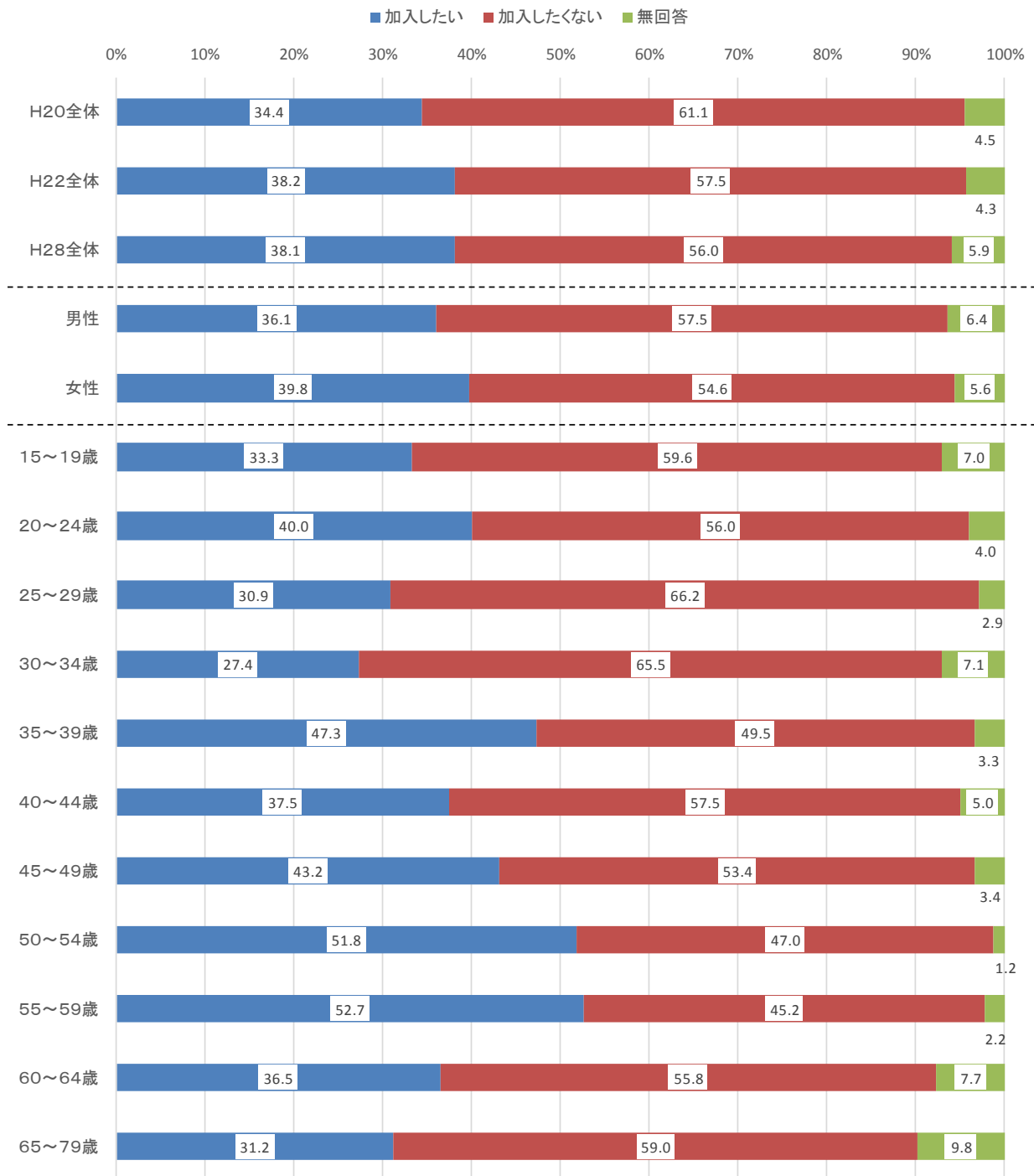
## 問22. 今後のスポーツクラブ等への加入意向（SA）

- 加入意向者の割合はほとんど変わらず。非加入意向者は減少傾向にある
- 女性での加入意向者比率がやや高い
- 年齢による加入／非加入意向はかなりの差がある

○全体で見ると、今回は「加入したい」（38.1%）の比率が前回（H22年度：38.2%）とほとんど変わっておらず、「加入したくない」（56.0%）の割合が微減、過去最少となっている。

○男女別に見ると、女性の方で「加入したい」（39.8%）の割合がやや高く、4割となっている。

○年代別で見ると、50代の層で「加入したい」の割合が5割を超えている。一方25～29歳（66.2%）、30～34歳（65.5%）では「加入したくない」が6割を大きく超えている。



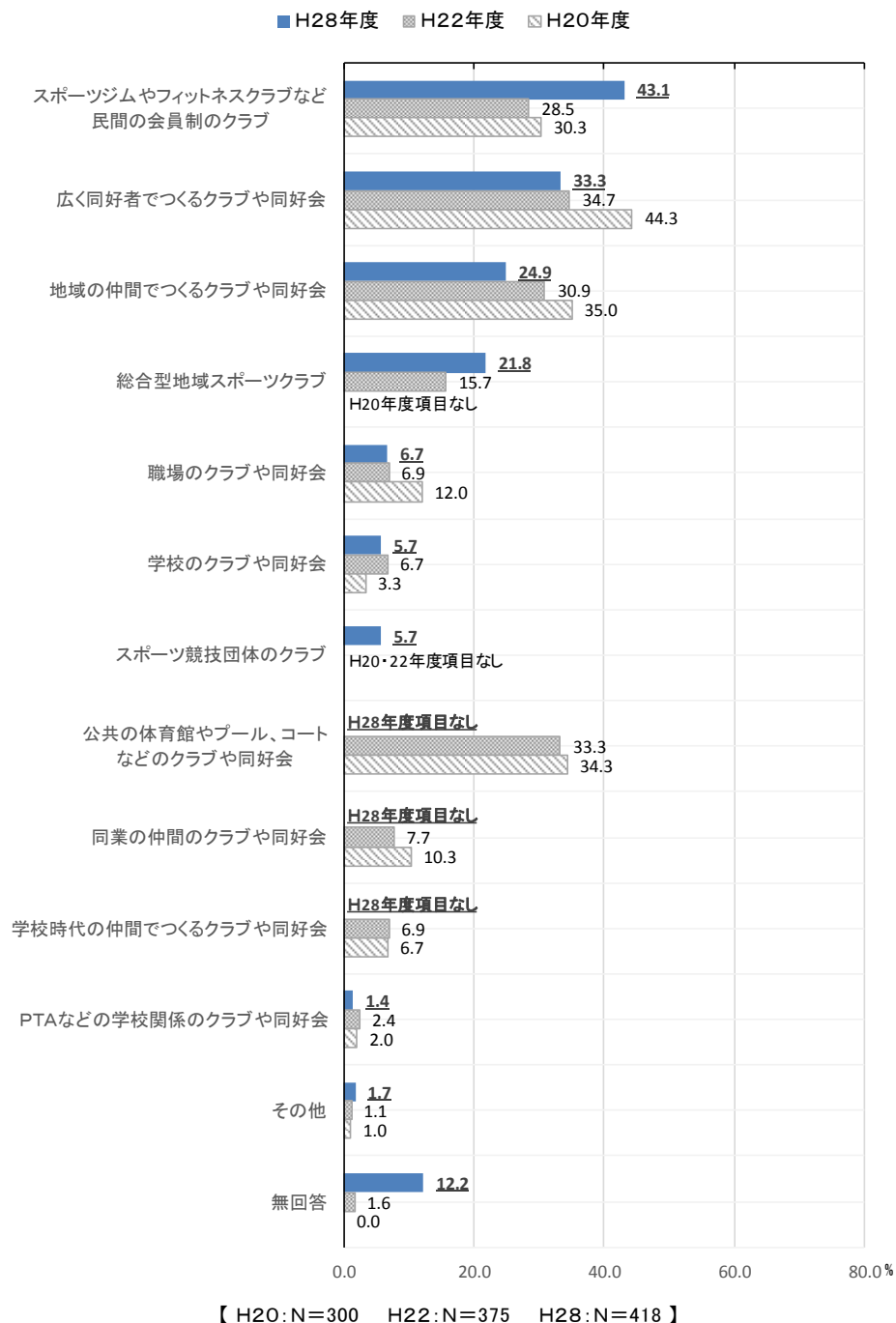
【 H20:N=872 H22:N=982 H28:N=1,097 】

## 問23. 加入したいと思うスポーツクラブ等（MA）

- 「民間の会員制クラブ」の支持割合が4割を超える
- 「同好者でつくるクラブ等」・「地域の仲間をつくるクラブ等」にも一定以上の支持あり

※当設問は実施年度により選択肢が異なるため、単純に年度別数値の比較・分析はできない。

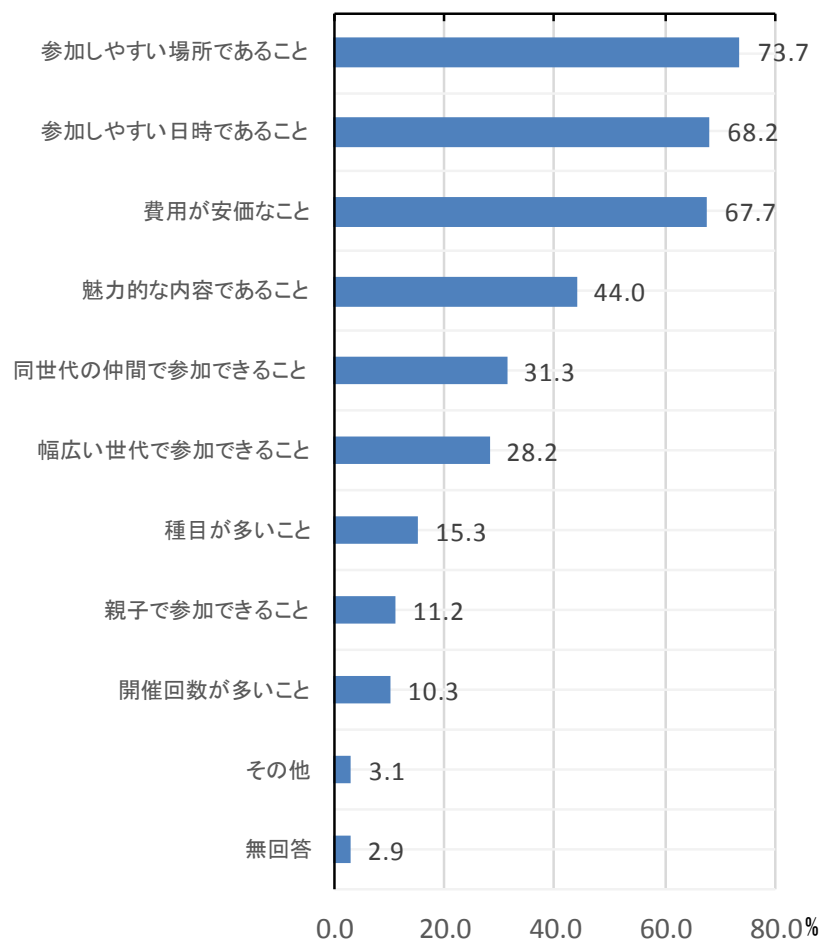
- 今回は過去2回で2～3位だった「スポーツジムやフィットネスクラブなど民間の会員制のクラブ」が1位となり、その支持割合も過去最高の4割超え（43.1%）となっている。
- 2位の「広く同好者でつくるクラブや同好会」（33.3%）、3位の「地域の仲間をつくるクラブや同好会」（24.9%）も過去2回に比べれば低下しているが、一定以上の支持割合を集めている。
- 前回（H22年度：15.7%）より設定された「総合型地域スポーツクラブ」は、今回支持割合が2割を超えている（21.8%）。



## 問24. スポーツクラブ等に参加したいと思う条件（MA） 【H28年度新規設定の設問】

## ■「場所」・「日時」・「費用」が3大参加条件

- 重視する参加条件は、最多が「参加しやすい場所であること」（73.7%）で7割強。以下、「参加しやすい日時であること」（68.2%）、「費用が安価であること」（67.7%）がほぼ同割合の7割弱で続く。「魅力的な内容であること」（44.0%）も4割を超えているが、他項目ともさらに割合の差があるため、実質この上位3項目が主要な参加条件であると捉えることができる。
- “人間関係に関わる参加条件”（仲間・世代・親子）の項目は、一定の支持は集めているものの、さほど高い割合ではなく、順位も中～下位となっている。



N=418